

玉井 寿樹 TAMAI Toshiki

- **研究分野**：公共経済学を専門分野として、社会資本と経済成長に関する理論・実証研究を中心に研究をしています。最近では、民主主義的な政策決定過程と公債を財源とする公共投資の経済効果について研究を進めています。
- **ゼミ**：博士前期課程から後期課程まで幅広い年代の学生（今年度はMC5名・DC2名の合計7名、うち社会人院生1名）と一緒に学んでいます。院生は教員と同じ研究テーマの他、少子高齢化、地域振興、教育、社会保障、環境保護などの様々なテーマについて理論・実証研究に取り組んでいます。



修士論文の例

- 財政競争への参加問題とトランスファー政策
- 世代重複モデルによる公共投資と公的教育投資の支出配分と経済成長の分析
- 東海地域における社会資本の生産力効果
- 地方政府間の政策競争：不完全労働市場下での公共支出競争に関する理論分析

Keywords: Public Investment, Infrastructure, Fiscal Competition, Education, Social Security, Debt Sustainability, Population Aging